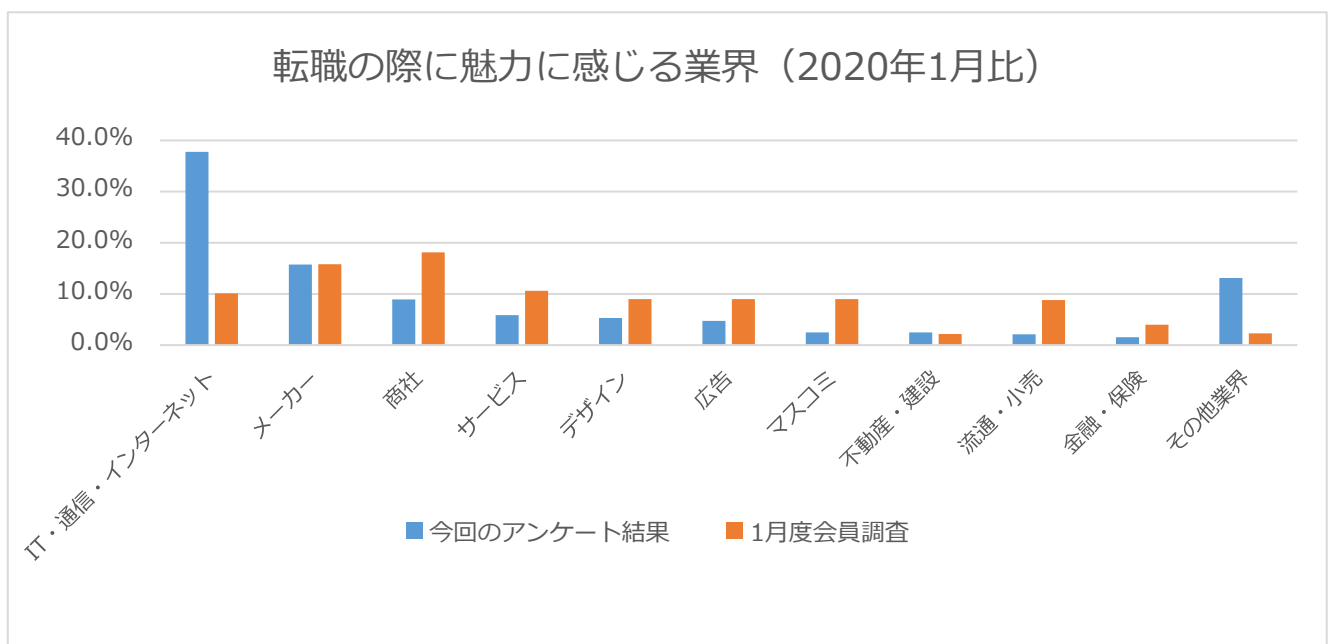


「テレワーク」の実施・推奨で、20代の転職希望業界に変化！

「IT・通信・インターネット」業界への転職希望者の比率が3.7倍に

新型コロナウイルスの感染拡大防止により、テレワークが推奨されていることを受け、テレワークに関する20代の意識調査や、現在の転職希望者の意向調査を実施しました（調査期間：2020年4月6日～4月12日）。「IT・通信・インターネット」業界への転職希望者比率は、2020年1月比で「3.7倍」となり、「テレワーク」の実施・推奨により、20代の転職希望業界に変化が生じていることが分かりました。



【TOPICS】

- (1) 転職をする際に魅力を感じる<業界>は「IT・通信・インターネット」
- (2) 転職をする際に魅力を感じる<職種>は「事務・企画・管理系」に次いで「ITエンジニア系」
- (3) テレワーク中の求職者は、緊急事態宣言後に17.0ポイント増加

(1) 転職をする際に魅力を感じる<業界>は「IT・通信・インターネット」

テレワークが実施・推奨される中、「IT・通信・インターネット」業界への転職意向が顕著になっています。「転職をする際に魅力を感じる業界」では、「IT・通信・インターネット」が「37.8%」でトップに。「IT・通信・インターネット」業界を希望する理由は「テレワークに適応している業界だから」「テレワークの環境整備が進んでいるイメージがあるから」という働き方に関する声とともに、「自分自身のスキルを磨きたい」「今後も需要のある業界で成長していきたい」という声も多く、成長している業界で手に職をつけたいという意向が伺えました。

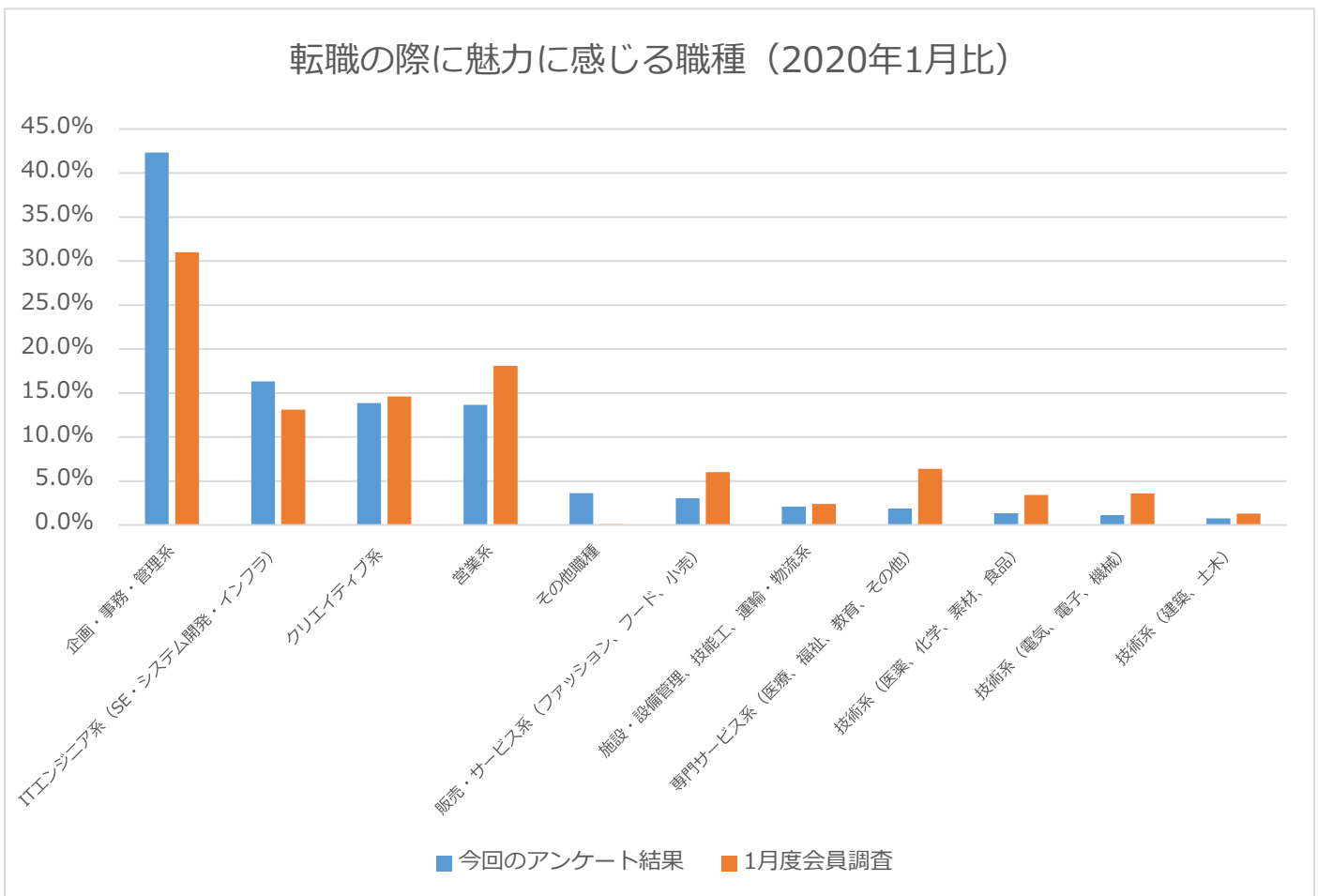
2020年1月に、Re就活の新規会員登録者に実施したアンケートでは、同業界を希望する求職者は「10.

1%」となっております。3.7 倍に急増していることがわかります。新規会員登録者向けに実施しているアンケートでは、毎月同水準で推移していることから、テレワークが推奨されたり、経済活動の鈍化が懸念される環境下で、自身の市場価値を高めることを目的とした転職活動が増えていることも見受けられます。

(2) 転職をする際に魅力を感じる<職種>は「企画・事務・管理系」に次いで「IT エンジニア系」

一方、転職をする際に魅力を感じる<職種>については、「企画・事務・管理系」がトップとなり、次いで「IT エンジニア系」という結果になりました。1 月度との比較でも、「企画・事務・管理系」、「IT エンジニア系」が増加し、「営業系」や「販売・サービス系」、「専門サービス系」の職種希望が減少しています。“働き方”という側面からテレワークに対応しやすいオフィスワークを希望する求職者と、“スキルアップ・手に職を付ける”という側面から IT エンジニアを希望する求職者が増えていると考えられます。

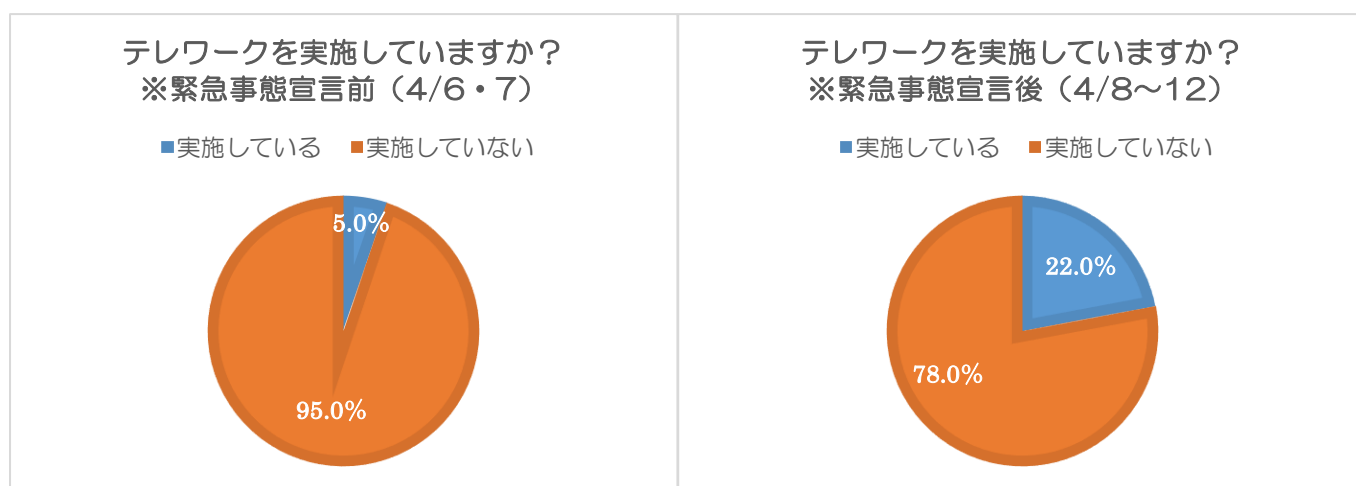
実際に、魅力を感じる職種で「IT エンジニア系」と回答した求職者からは、「手に職をつけたいから」「スキルがあれば多様な働き方に対応できそうだから」という声が寄せられており、テレワークの推奨を受けての回答が目立つ結果となりました。



(3) テレワーク中の求職者は、緊急事態宣言後に 17.0 ポイント増加

テレワークを実施している人は、緊急事態宣言が発出された 4 月 8 日以降は「22.0%」となりました。テレワークを実施していない人の中でも、「テレワークをぜひ実施したい」の回答が「70.0%」を占め、関心の高さ

が同えます。一方で「対面で行う仕事なので出社が必須」「工作上、出社が必要」「テレワークのできる仕事（業界）ではない」という声も目立ちました。



■調査概要

- ・調査対象：20代専門転職サイト「Re就活」サイト来訪者
- ・調査方法：「Re就活」にアクセスしたサイト来訪者に、アンケートのポップアップを表示
- ・調査期間：2020年4月6日～2020年4月12日
- ・有効回答数：527名
- ・比較対象：2020年1月にRe就活に新規会員登録した会員への志望業種・志望職種に関するアンケート